

CONTENTS

	ページ
巻頭言：変革の21世紀に本学の未来を創造しよう (保健学II講座 山縣然太郎)	1
雑誌の動き	2
医学中央雑誌のWeb版をトライアル中です。	2
夜間暖房の延長について	3
学生のマナーについて	3
学外者への貸出しを始めました。	3
2001年電子ジャーナルについて	3
本学教官等著作寄贈図書	4
新着図書案内	5
編集後記	

変革の21世紀に本学の未来を創造しよう

保健学II講座 山縣然太郎

新世紀、21世紀を迎えた。

最近、携帯電話のCMでスーパージェッターやウルトラマン、鉄人28号などが登場している。これらのアニメーションのキャラクターを若い学生さんたちはご存知ないと思うが、小型無線機で通信するその姿は21世紀の未来の姿であった。そして、今、私たちはそのツールを手にした。空こそ飛ばないが、鉄腕アトムのような人間型ロボット、ASIMOも登場した。インターネットの普及も然り。あらゆる情報を瞬時に大量に入手できるようになった。時は新しい世紀に到達し、科学は進歩し、誰もが大量の情報を手にすることができるようになったが、私たち自身はどう変わったのだろう。残念ながら私個人はなんとも心もとない答えしか用意できそうにない。ただ、科学の進歩に身をゆだねていただけではないかと。

いま、私の目の前に日本の21世紀のあるべき姿を検討することを目的に設置された「21世紀日本の構想」の最終報告書がある。このままでは日本に未来はないとの認識から変革の必要性を唱えている。そして、新しい成功のカギとなる変革のモデルは世界にはなく、日本の中に潜む資質、才能、可能性を生かすことであり、その意味で、「日本のフロンティアは日本の中にある」とのタイトルを掲げたという。さらに、変革の核心はたくましくしなやかな「個」の育成と公共としての公でなく個人を基盤にした「公」の新しい関係を、「自立」と「寛容」精神を育て、上下関係の「統治」から「協治（ガバナンス）」により築くことであると続く。

21世紀早々、本学は大変革を控えている。山梨大学との統合、独立研究科の設置、医学教育のカリキュラム改編から、国立大学の独立行政法人化に至る大変革の嵐にどう立ち向かうべきか。山梨医科大学の先行きを悲観してはいない。主役は本学の学生であり教職員である。一人一人が役割を果たし、大学を変える。そうした中から新たな学生や教職員が生まれ、新しい大学が生まれる。「21世紀日本の構想」の言う「立ち向かう楽観主義」と「実務的な想像力」をもって大変革の21世紀に臨みたい。

さらに、大学の変革は時間の視野を広げて展望したい。私は本学に1期生として入学し、図書館が講義棟の図書室の時代から、現在の全国に誇れる24時間利用可能で情報ネットワークの充実した図書館へと変貌したことを目の当たりにしてきた。関係者の膨大な尽力があっても、20年の歳月を要した。短時間で何かを手っ取り早く成し遂げようとするのではなく、何世代にもわたり50年100年をかけて、そのプロセスを大切に何かを成し遂げる、そういう志をみんながそれぞれに持ち、変革の21世紀に本学の未来を創造しよう。

雑誌の動き

誌名変更

救急・集中治療

v.13 (2001) - 麻酔科

(Formerly: 集中治療)

医学中央雑誌のWeb版をトライアル中です。

現在医学中央雑誌をCD-ROMサーバで提供していますが、2001年4月よりWeb版に切り替える予定です。そこで変更される前に慣れていただくためにトライアルを実施しております。

なお、同時アクセス数は4ユーザになっています。混み合っている時はしばらくお待ちください。

参考までにWeb版の大きな特徴をあげると、

1. 複数年度を一度に検索できます。
2. 全ての部分文字列に対して検索が可能です。例えば、「名詞+助詞」といった、フレーズによる検索も行えます。(例：手術不能な)
3. 統制語への案内機能(マッピング)があります。
マッピングとは、入力した検索語での検索プラス、その検索語が統制語の同義語である場合、その統制語でも検索する機能です。
例えば、「エイズ」と入力して検索を実行したとします。まず「エイズ」で同義語辞書を探索します。「エイズ」は統制語である「AIDS」の同義語なので、「AIDS」が索引されている文献を検索します。次に、「エイズ」という文字列を含む文献を検索します。検索結果として表示されるのは、統制語「AIDS」を付与されている文献と、文献中に「エイズ」という文字列を含む文献の総和です。

参考文献

- 1) 松田真美 医学中央雑誌インターネットサービスについて(1) 医中誌WEB・医中誌パーソナルWEBサービス概要 薬学図書館45(4),306-311,2000
- 2) URL <http://www.jamas.gr.jp>



夜間暖房の延長について

特別利用時間帯は暖房等の空調を停止していましたが、利用者の健康などを考慮して、平日は第3閲覧室を終日（24時間）暖房しています。

また、第2及び第3閲覧室を1年を通じて空調設備ができるように、今年度中の実施を目指して、現在関係部局と交渉しています。

学生のマナーについて

図書館では、だれでもが快適に図書館を利用できるように、いくつか決まりを作っています。これらは掲示板等で確認できますし、ポスター等で見ることができます。しかし、最近はその決まりが守られなくなってきました。

特に次の禁止事項の6点についてもう一度確認してください。

1. 館内で飲食をしている。
2. 電熱暖房機を使用している。
3. 全館禁煙なのにタバコの吸い殻がある。
4. 1人用机を占領し、荷物を置いたまま退館している。
5. 他人の身分証明書を使用して利用している。
6. 大声で会話している。

学外者への貸出しを始めました。

図書館では山梨大学附属図書館と歩調を合わせ、12月1日から学外者にも図書の貸出しサービスを始めました。来館して図書の貸出し返却ができる方なら、どなたでも利用できます。図書を3冊1週間利用できます。なおビデオテープなどは貸出ししません。詳しくは図書館のホームページの学外者のページをご覧ください。

<http://www.yamanashi-med.ac.jp/~tosho/gakugaisha.html>

2001年電子ジャーナルについて

プリント版に付属する電子ジャーナルに加え、今年は下記の電子ジャーナルが利用できます。1月現在1500誌以上が利用でき、Oxford University Press社の登録が完了すれば1600誌以上のタイトルを提供できることとなります。

1. Academic Press, W.B.Saunders, Churchill Livingstone刊行の電子ジャーナル（IDEALと呼ばれる電子ジャーナルサービス）
2. Elsevier Science刊行の電子ジャーナル（SD-21と呼ばれるサービス）
3. Oxford University Press刊行の電子ジャーナル（国立情報学研究所による試験提供）

IDEAL提供のタイトルについてはFull Textは年代が限定されます。一覧リストに利用可能年代を記載してありますのでご注意ください。

本学教官等著作寄贈図書

御惠贈ありがとうございます。図書館の蔵書として広く利用に供させていただきます。

- ・ 田村 康二 (内科学講座第2教室教授)
内科学 I, II / 黒川清、松澤佑次編集主幹
文光堂 1999.9 (分担執筆)

アメリカ医師会がガイドする代替療法の医学的証拠 / 米国医師会編 ;
田村康二訳
泉書房 2000.2

医学的面接のしかた：聞き上手、話し上手になる技術 / 田村康二著
医歯薬出版 2000.7

医学生のための進路ナビ：私はなぜ現在の科目を選んだか /
日本医事新報社編集
日本医事新報社 1999.9 (分担執筆)

外科病棟医のための術前・術後管理 / 小澤和恵 [ほか] 編集
金原出版 1996.7 (分担執筆)

上手い！と言われる診療録の書き方：実例で習う考え方、磨き方 /
田村康二編
金原出版 1999.12

診察のしかた 第2版 / 田村康二編
金原出版 1999.10
- ・ 神庭 重信 (精神神経医学講座教授)
精神神経内分泌免疫学 / 神庭重信、久保田正春編著
診療新社 2000.2
- ・ 寺田 信幸 (実験実習機器センター助教授)
人、ヒトにであう：全国標本展示ガイドブック / 坂井建雄、
小林身哉編著
風人社 1999.12 (分担執筆)
- ・ 小児科学教室
加藤精彦副学長退官記念業績集
山梨医科大学小児科学教室、小児科同窓会 2000.3

編集後記

昨年3月に育児休暇から1年ぶりに仕事に復帰して、10ヶ月がすぎました。

昨年の今頃は復帰に向けて親子で練習を始めた頃です。慣らし保育の時、先生にだっこされて戸惑った顔、泣かれる前に逃げるように部屋を出たことを覚えています。外に出ると2月の朝のつめたい空気がやけにすがすがしくて、保育園の先生方が「いってらっしゃい」と言ってくださったのが「がんばってね」と聞こえました。私も仕事に戻るんだと身が引き締まりました。

幸い子供は、保育園が大好きでまだ遊びたくてしょうがないのをなんとか連れて帰るような状態でほっとしています。これから仕事を続けていくためには、公的私的バックアップに助けてもらって乗りきらなくてはならないと思います。

復帰後の生活はとても忙しくて落ち着く暇はありませんが、お母さんは仕事に育児にがんばっています。

(Y. M.)



編集 / 発行 山梨医科大学附属図書館

<TEL> 直通 273-9353 情報管理係 内2108

図書課長 内2106 情報サービス係 内2109

総務係 内2107 カウンター 内2110

<URL> <http://www.yamanashi-med.ac.jp/~tosho/home.html>